

ハンディ型土壤水分計 *HydroSense II*



特 徴

本センサーは、TDR方式のスタンドアロン型の土壤水分計です。2本の電極を測定地に挿入することで、土壌中の構造を破壊することなく連続的に含水率を測定できます。GPS内蔵の小型液晶ディスプレイ付き指示部、およびセンサー部から構成されており、単三乾電池4本で駆動します。

計測は、センサー部のロッドを土壌に挿入し、おおよそ3秒以内に計測結果とGPSで得られる位置情報が液晶ディスプレイに表示されます。センサーロッドの長さは、120mmまたは200mmが選択可能です。

仕 様

ハンディ型土壤水分計 (HydroSense II) HS2-12/HS2-20	
センサー部	寸法：145 × 100 × 40(mm) 重量：420g (ケーブル含まず) ロッド長：φ5×120または200(mm) ロッド間隔：32(mm) ケーブル長：約2.5m コイルケーブル
表示部	液晶表示：2.9インチLCD表示 (128×64pixel) バックライト付き 測定範囲：5%～50% VWC 水分測定精度：約±3% (HS2-20：～4ds/m時) 分解能：±0.05% GPS精度：±5m 記録：1000データ (GPS位置情報同時記録) 通信：Bluetooth2.1※ 電源：単三乾電池×4本 寸法：200 × 100 × 77(mm) 重量：約350g
付属品	ロックタイト、レンチ、キャリングケース、HydrosoftソフトウェアCD、 バッテリーホルダー、ドライバー
別売品	交換用ロッド ロッド長120mm、200mm

Cat.No.111208FP

※HydroSense IIは、Bluetooth通信機能を有しておりますが、日本国が定めた特定無線設備の技術基準適合証明を取得していません。日本国内で本製品のBluetooth通信機能の使用はお控えください。